

石綿濃度測定結果報告書

2004年11月3日実施の石綿濃度測定について下記のとおり報告いたします。

1. サンプルングと分析の概要

測定場所	小千谷市内
測定対象	石綿
測定年月日	2004年11月3日
測定時刻	13:25 ~ 15:35
サンプルングおよび分析方法	ろ過捕集-計数法

2. 測定結果

	1	2
サンプルング場所	小千谷市役所前	小千谷駅前
測定開始	13:20	14:35
測定終了	14:25	15:35
採気量 (L)	650	600
有効採じん面積 (mm ³)	961.625	961.625
視野面積 (mm ³)	0.07065	0.07065
視野数	200	200
石綿繊維数 (本)	3	5
石綿濃度 (本/L)	0.31	0.57
定量下限値 (本/L)	0.28	0.30

3. コメント

2004年10月の新潟県中越地震の被災地の中心である小千谷市内において気中石綿濃度を測定した。2.測定結果のとおり、小千谷駅前の濃度は大気汚染防止法による敷地境界基準の10 f/Lと比べて約18分の1であったものの、環境省「大気汚染物質モニタリング調査(1995年)」の住宅、商工業及び農業地域の幾何平均値0.34 f/Lと比べて約1.7倍であった。測定点付近には吹付け材、フレキシブル板等石綿を含んでいる可能性のある建材が破損しており、改修、解体工事が行なわれる際には石綿が飛散する可能性が考えられる。十分な飛散防止策が必要であると思われた。また、今回は被災地での滞在時間が限られたため環境庁告示「石綿に係る特定粉じんの濃度の測定法」の2400Lの採気量を確保できなかった。あらためて同測定法による測定が必要と思われた。

2004年11月15日
作業環境測定機関 登録番号 13-87
特定非営利活動法人
東京労働安全衛生センター
東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5階
TEL 03-3683-9765
FAX 03-3683-9766
作業環境測定士 登録番号13-1353
外山尚紀